

科目名 老年看護援助論	配当時期 2年次	講義担当者 東垂水朋子 岡 愛
時間割表記名 老年看護援助論	単位数 1単位	
	時間数 30時間(15回)	香月 麗

事前学習内容

老年看護学概論で学んだ、老年期の特徴について復習しておく。

白内障・老人性難聴・脱水・前立腺肥大の病態・治療・看護について学習して臨む。

講義に関連するテキストを熟読しておく。

授業目標

- 高齢者の日常生活における基本的な援助について理解できる。

DPとの関連

DP1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・靈的に統合された生活者として理解できる

DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を提供できる

DP3. 一人ひとりの個性(多様な価値観)や人権を倫理観に基づいて看護を実践できる

DP4. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる

DP5. 自己を理解し、他社を尊重したうえで、人間関係を構築することができる

授業の流れ

回	学習内容	方法	備考
1	1. 高齢者の機能と評価 1) ICF の考え方 2) 高齢者総合機能評価(CGA) 3) 日常生活動作(ADL)・手段的日常生活動作(IADL) 4) 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準 5) 認知症高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準 2. 高齢者とのコミュニケーション 1)高齢者のコミュニケーション能力 2)高齢者のコミュニケーションを促す要素と阻害要因 3)高齢者とのコミュニケーションの方法 4)高齢者に特徴的な変調(視覚障害、聴覚障害) (1)老人性難聴 (2)失語症 (3)構音障害	講義	テキスト①②
2	3. 加齢に伴う身体的变化 【高齢者疑似体験】 事例:白内障 老人性難聴 1)高齢者の身体的变化による日常生活への影響 2)高齢者の身体的变化による心理状態への影響 3)高齢者の身体的变化に対する安全安楽を考慮した援助	演習 高齢者疑似体験 グループワーク	テキスト①②
3			

4	<p>4. 高齢者の日常生活援助:歩行、移動、姿勢保持のための援助、休息と睡眠</p> <p>1)高齢者の転倒予防の意義</p> <p>2)高齢者の転倒発生の要因(内的因子・外的因子)</p> <p>3)高齢者の転倒予防のためのアセスメント</p> <p>7)休息と睡眠</p> <p>(1)高齢者と生活リズム</p> <p>(2)高齢者にみられる睡眠障害</p> <p>(3)生活リズムのアセスメントとケア</p> <p>8)運動とレクリエーション</p> <p>(1)運動の意義と目的</p> <p>(2)高齢者のレクリエーション</p>	講義	テキスト①②
5	<p>5. 高齢者の日常生活援助</p> <p>1)食生活と栄養</p> <p>(1)高齢者にとっての食事の意義</p> <p>(2)高齢者に特徴的な変調</p> <p>①脱水</p> <p>②摂食・嚥下障害</p> <p>③低栄養(タンパク質・エネルギー低栄養状態(PEM))</p> <p>(3)栄養ケア・マネジメント</p> <p>(4)他職種との協働による栄養管理</p>	<p>講義</p> <p>演習(技術)</p>	<p>テキスト①②</p> <p>摂食・嚥下障害看護認定看護師</p>
6	<p>6. 高齢者の日常生活援助</p> <p>【摂食・嚥下機能に障害のある患者の看護】</p> <p>1)高齢者の食事の意義</p> <p>2)食生活・嚥下に関するアセスメント</p> <p>3)嚥下能力・嗜好性・環境に応じた食生活の援助</p> <p>7. 高齢者の日常生活援助・実技:</p> <p>【摂食嚥下障害がある高齢者への食事介助】</p>		
7	<p>8. 高齢者の日常生活援助・実技</p> <p>【経管栄養法・挿入と管理】</p> <p>1)経管栄養法</p> <p>2)胃管挿入</p> <p>3)栄養物の注入時の援助と観察</p> <p>4)栄養物注入時以外の援助と観察</p> <p>【義歯の取り扱い】</p> <p>1)義歯のケア・保管</p> <p>2)着脱時の注意点</p>	講義・演習	

8	9. 高齢者の皮膚の加齢変化による皮膚トラブルと看護 1)褥瘡・スキン-テア (1)発生のメカニズム (2)予防のための援助 (3)褥瘡・スキン-テアに対するチーム医療の実際	講義 演習(技術)	テキスト①② 皮膚・排泄ケア 認定看護師
9	10. 高齢者の日常生活援助・実技 【点滴をしている高齢者の寝衣交換】 事例:脱水に対し補液を行っている高齢者	演習(技術)	テキスト①②
10	1)高齢者の特徴をふまえた寝衣交換 2)高齢者の寝衣交換におけるリスク		
11	11. 排尿障害のある高齢者の日常生活援助 【事例検討:高齢者の排泄の援助】 事例:前立腺肥大 前立腺全摘出術後 1)人格と尊厳を守るための援助 2)生活史を考慮した援助 3)残存機能の活用と自立を促す援助 4)健康状態の喪失に伴う孤立化のリスク	講義 グループワーク	テキスト①② * 12 回目は 45 分
12	12. 認知症の理解 1)認知症とは (1)加齢による認知症の病態と要因 (2)環境と行動・心理症状 (3)認知機能の評価 (4)認知症高齢者の日常生活支援 2)認知症高齢者のアセスメント 3)行動・心理症状と生活への影響 (1)コミュニケーション (2)生活環境の整え方 (3)食事 (4)清潔 (5)排泄	講義	テキスト①②
13	4)特徴的な行動や心理症状に対する支援 (1)攻撃性 (2)妄想 (3)幻覚 (4)徘徊 (5)不潔行動 (6)多動 5)認知症高齢者の権利擁護のための社会的支援・制度 6)認知症高齢者の家族への支援とサポートシステム	講義	テキスト①②
14	13. 認知症高齢者への対応の実際 1)特徴的な行動や心理症状に対する関わり方の実際 2)認知症高齢者のリハビリテーション 3)認知症高齢者のセーフティマネージメント	講義	テキスト①②
15	終講試験		45 分
受講上の注意			

使用するテキスト

- ①系統看護学講座 専門分野 老年看護学 医学書院
- ②系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾病論 医学書院

参考文献

- 国民衛生の動向 国民の福祉と介護の動向 高齢者白書
- ナーシンググラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害、メディカ出版
- ナーシンググラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践、メディカ出版